

九州大学生体防御医学研究所 附属システム免疫学統合研究センター テニュアトラック制准教授募集

職 種：テニュアトラック制准教授
分 野：アレルギー防御学分野あるいは腫瘍防御学分野
募集人員：1名

応募締切：2019年 8月 31日

当該分野構成：テニュアトラック制独立准教授 1名（今回公募）

生体防御医学研究所は、「生体防御」という概念を打ち出す等、我が国の免疫研究をリードしていると同時に、オミクス情報を横断的・統合的に理解する技術基盤、トランスオミクス解析法の開発を進めています。本研究所は、トランスオミクスアプローチに基づいた次世代の免疫学研究を展開するために、2018年4月に「システム免疫学統合研究センター」を設置し、情報生物学分野と粘膜防御学分野の2分野を整備したところです。さらに、2019年から2年計画で新たに2つの分野（アレルギー防御学分野、腫瘍防御学分野）の設置を予定しています。

（研究所の詳細は、ホームページをご覧ください：<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/index.html>）

今回、アレルギー防御学、あるいは腫瘍防御学を専門とする新進気鋭の若手研究者をテニュアトラック制独立准教授（1名）として募集いたします。

なお、本テニュアトラック制准教授の採用に際しては、本研究所から研究室立ち上げの費用をサポートするとともに、学術研究員1名を措置いたします。

応募資格：博士の学位を有し、アレルギー防御学、あるいは腫瘍防御学の分野において顕著な業績を有する方を募集します。特に分子・細胞生物学の素養があり、アレルギー、あるいは腫瘍免疫に関する多階層オミクス解析に積極的に取り組むとともに、アレルギー疾患の治療法、あるいは腫瘍免疫療法の開発研究を目指す意欲のある方を歓迎します。

候補者の業績：原著論文5編以上を必要とし、そのうち権威ある雑誌に記載された欧文論文であって本人が、**First Author** のものを3編以上有すること。

期 限：5年、テニュア審査の結果によってテニュア准教授として再任あり。優秀な方は、教授への昇任を検討いたします。

提出書類：①推薦書（様式任意）

②履歴書

③履歴書の記載内容に関する申立書

④業績目録（原著論文、国際学会 **Proceedings**、総説、著書、シンポジウム、特別講演、国際会議招待講演、学会賞、特許等）（論文は全て査読の有無を明記すること）

⑤原著論文別刷り 3編

⑥研究費採択状況（最近5年間）

⑦准教授選 I F 等一覧表（査読あり原著論文のみ対象）

⑧これまでの研究内容と今後の方向性（日本語で A4 紙 1 枚程度）

※②③④⑥⑦については、本研究所所定の様式にてご提出願います。

様式はこちらからダウンロードできます

<http://kobo.jimu.kyushu-u.ac.jp/pdf/2019062012146.zip>).

選考について：書類選考を通過された候補者の方には、必要に応じてセミナーと面談をお願いする予定です。（また、応募書類はプリントアウト1部と、PDFとしてまとめたファイルを CD-ROM などのメディア媒体に保存したものの両方を、郵送願います。）

着任時期：2020年 3月31日までのできるだけ早い時期（応相談）

書類提出先：

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学医系学部等総務課人事第二係

※ 郵送の場合は、封書の表に「システム免疫学統合研究センター准教授応募書類在中」と朱書し、必ず書留で送付願います。

問い合わせ先：

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学生体防御医学研究所

所長 中別府雄作

電話 (092)642-6800

E-mail: yusaku@bioreg.kyushu-u.ac.jp

その他：

九州大学では男女共同参画基本法(平成11年法律第78号)の精神に則り、教員の選考を行います。

〔九州大学男女共同参画推進室〕 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

また、九州大学では「障害者基本法(昭和45年法律第84号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成25年法律第65号)」の趣旨に則り、教員(職員)の選考を行います。